事業所名　えんふれキッズ東大阪

支援プログラム（児童発達支援）

作成日　令和7 年　3 月　1 日

法人（事業所）理念		様々な活動を通して、たくさんの人や場所と出会い、経験することで、尊敬しあい・感謝しあい・励ましあえる人を目指します。						
支援方針		たくさんの人や場所などの縁（えん）にふれあって、運動プログラム、製作活動、料理教室、余暇活動などの様々なプログラムを通して、児童の「できた！」「できる♪」の気持ちを大切に育みます。						
営業時間		平日 土・祝	10 8 時	00 30 分から	19 17 時	00 30 分まで	送迎実施の有無	(あり)　なし
		支　援　内　容						
本人支援	健康・生活	日常生活動作、手段的日常生活動作の獲得に向けて支援します。 健康的な生活リズムを身につけるられるよう支援します。 定期的な心身の把握（毎日の観察・面談）を行います。 身だしなみの整え方を学べるように支援します。 危機認知スキルの獲得に向けて支援します。						
	運動・感覚	姿勢や運動・基本的動作能力、応用的動作能力の向上を図ります。 粗大運動（体作りやジャンプ等）や微細運動（つかむ・ひっぱる等）を通して基本的な動作の向上を図ります。						
	認知・行動	見通しを持ち、自主的に行動できるよう活動時間を伝えます。 活動や個別課題で文字・数・指先の巧緻性の向上を図ります。 感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生じる行動障害の予防・適切行動への対応の支援を行います。						
	言語 コミュニケーション	お友達とのコミュニケーションの機会を作り、意思のやり取りが出来るように、コミュニケーションにお必要な能力を育みます。 終礼で振り返りを行い、自分の気持ちや考えを表現する力や他者の話を受容する力の向上を図ります。						
	人間関係 社会性	日常生活や人間関係で求められるスキルの獲得に向けて支援します。 集団活動の中で、ルールや役割・順番を守る等を学べるように支援します。 困った時に助けを求める手段を獲得に向けて支援します。						
家族支援		ご家庭と情報を共有し、連携を取っていきます。 定期的な面談の他、日々の活動の様子を送迎時や連絡帳にてお伝えします。 不安や困り事への相談援助を行います。					移行支援	学校や他事業所と連携を図り、情報を共有していきます。 保護者との面談を行います。
地域支援・地域連携		外出等による地域資源の活用					職員の質の向上	定期的なミーティングや研修を実施 各種委員会の設置
主な行事等		おでかけ（月1回）・えんの会（親子交流会）・季節のイベント 避難訓練（火災・地震年2回、水害年1回）						

【公表方法】

■ インターネットに掲載（ＵＲＬ：http://www.bigup22.com/　　）

□ その他（具体的な方法：　　）

《注意》

「事業所における基本情報」及び「支援内容」が網羅されていれば、独自様式を使用しても差し支えありませんが、本市に提出される際には【公表方法】をお示しください。